

2015年8月11日

高速道路5社の発行体格付AA+[安定的]を新規公表、既発債を維持

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

＜格付対象の概要＞ ※格付対象は後記をご参照ください

| 発行者 | 発行体格付 | 格付の方向性 | コマーシャルペーパー | 長期個別債務 |
|---------|----------|--------|------------|----------|
| 中日本高速道路 | AA+ (新規) | 安定的 | - | AA+ (維持) |
| 東日本高速道路 | AA+ (新規) | 安定的 | a-1+ (維持) | AA+ (維持) |
| 西日本高速道路 | AA+ (新規) | 安定的 | - | AA+ (維持) |
| 首都高速道路 | AA+ (新規) | 安定的 | - | AA+ (維持) |
| 阪神高速道路 | AA+ (新規) | 安定的 | - | AA+ (維持) |

【格付理由】

中日本高速道路、東日本高速道路、西日本高速道路、首都高速道路、阪神高速道路は道路関係4公団の再編で発足した高速道路会社。高速道路網を独占的に保有する日本高速道路保有・債務返済機構とともに高速道路の運営システムの一翼を担う。政策上の重要性は極めて高く、発行体格付は日本高速道路保有・債務返済機構と同様、ソブリン同格とした。

政府の高速道路に対するサポート姿勢は手厚い。政府は高速道路の大規模更新・修繕を可能にするため、2014年に道路法等の法制度を改正し、料金徴収期間を延長して事業費を捻出する仕組みを整えた。中日本高速と東・西日本高速(NEXCO 3社)は10年、首都高速は15年、阪神高速は12年料金徴収期間を延長し、事業費を賄う。

道路関係4公団民営化以来の大きな制度の見直しによって、機構と高速道路会社が担う道路建設や管理・運営、債務返済のスキームは堅牢さを増したとみている。

高速道路建設に係る債務と大規模更新・修繕に係る債務は分けて管理され、建設に係る債務は従来通り2050年までに返済する予定とされている。債務返済の道筋を明確にした道路関係4公団民営化の大枠は維持されている。

道路公団民営化から10年経過を前に国土交通省は2015年7月に高速道路機構・会社の業務点検結果を発表。これまでの着実な成果を評価し、基本的な枠組みを継続する必要性を指摘する一方、従来以上に社会的役割を果たす必要性にも言及している。

道路公団民営化の目的に掲げられた有利子負債の削減は低金利にも支えられ確実に進んでいる。とはいえ、仮に料金徴収期間の延長で生じた余裕資金で、採算性の低い道路の整備を進めるような行動を取った場合は、高速道路の債務返済スキーム全体に悪影響を及ぼす可能性がある。

高速道路各社はサービスエリアの運営など高速道路事業以外の関連事業も手掛けている。総じて保守的な関連事業の投資方針を考慮すると、その可能性は小さいが、仮に関連事業で債務を抱えてリスクが顕在化すると、債務の性格から、その高速道路会社だけでなく、機構や他の高速道路会社の格付にも響くことには注意が必要だ。

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス本部 TEL. 03-3276-3511 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-3276-3438

格付投資情報センター 〒103-0027東京都中央区日本橋1-4-1 日本橋一丁目三井ビルディング <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html> をご覧ください。

各社の発行した長期個別債務の格付はAA+を維持した。高速道路を建設するための資金調達を目的に発行する社債は、高速道路資産が日本高速道路保有・債務返済機構に帰属する際に、機構により重畳的に債務引受される。R&Iは、債務を引き受けるスキームの確実性が高いと評価している。

【各社の評価のポイント】

○中日本高速道路

首都圏と中部圏、近畿圏をつなぐ東名高速や中央自動車道などの基幹道路を管理・運営しており、事業基盤は強い。関連事業への投資のため外部から資金を借り入れている資金は2015年度までに全額返済できる見込み。

○東日本高速道路

道路網は首都圏を含む関東から東北、北海道の広域をカバーする高速道路を管理・運営しており、事業基盤は強い。関連事業に係る資金は自己資金で賄っており、関連事業のリスクが高速道路事業に影響を及ぼす可能性は小さい。

○西日本高速道路

名神高速道路や中国自動車道、九州自動車道など西日本の幅広い地域をカバーする高速道路を管理・運営しており、事業基盤は強い。関連事業に係る資金は自己資金で賄っており、関連事業のリスクが高速道路事業に影響を及ぼす可能性は小さい。

高速道路株式会社法の附則で、将来、本州四国連絡高速道路（本四高速）と合併する方向性が盛り込まれている。合併の前提条件として、本四高速に係る機構の債務が相当程度減少し、かつ本四高速会社の経営の安定性の確保が確実にすることが必要とされている。このため、直ちに統合に向けた動きが加速する可能性は小さいが、統合に向けた議論の進捗を注視していく。

○首都高速道路

首都圏の社会経済にとって重要な役割を担う首都高速道路を管理・運営する。大規模更新・修繕にいち早く着手している。料金徴収の延長期間は15年と道路会社の中で最も長い。喫緊の課題となっていた老朽化対策に取り組む。

都市高速という性格上、関連事業の展開余地は限られるが、駐車場や利便増進施設の運営などを手掛けている。事業の内容や規模の面からみて、関連事業で大きなリスクを抱える可能性は極めて小さい。

○阪神高速道路

関西の社会経済にとって重要な役割を担う阪神高速道路を管理・運営する。大規模更新・修繕のための料金徴収の延長期間は12年と首都高速の次に長い。喫緊の課題となっていた老朽化対策に取り組む。

都市高速という性格上、関連事業の展開余地は限られる。駐車場事業などを手掛けているが、事業の内容や規模の面からみて、関連事業で大きなリスクを抱える可能性は極めて小さい。

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス本部 TEL. 03-3276-3511 E-mail. infodept@r-i.co.jp
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-3276-3438

格付投資情報センター 〒103-0027東京都中央区日本橋1-4-1 日本橋一丁目三井ビルディング <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行した金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html> をご覧下さい。

【格付対象】

発行者：中日本高速道路

| 名称 | 格付 | | 格付の方向性 | |
|---------|--------------|-------------|-------------|---------|
| 発行体格付 | AA+ (新規) | | 安定的 | |
| 名称 | 発行総額 (億円) | 発行日 | 償還日 | 格付 |
| 第3回社債* | 300 | 2007年10月11日 | 2017年09月20日 | AA+(維持) |
| 第4回社債* | 300 | 2008年08月11日 | 2018年06月20日 | AA+(維持) |
| 第5回社債* | 500 | 2008年11月18日 | 2018年09月20日 | AA+(維持) |
| 第6回社債* | 200 | 2009年02月20日 | 2018年12月20日 | AA+(維持) |
| 第8回社債* | 300 | 2009年04月30日 | 2019年03月20日 | AA+(維持) |
| 第10回社債* | 100 | 2009年07月31日 | 2019年06月20日 | AA+(維持) |
| 第13回社債* | 150 | 2010年01月29日 | 2019年12月20日 | AA+(維持) |
| 第15回社債* | 100 | 2010年04月30日 | 2017年03月17日 | AA+(維持) |
| 第16回社債* | 150 | 2010年04月30日 | 2020年03月19日 | AA+(維持) |
| 第17回社債* | 200 | 2010年09月14日 | 2015年08月28日 | AA+(維持) |
| 第18回社債* | 150 | 2010年09月14日 | 2017年08月28日 | AA+(維持) |
| 第19回社債* | 350 | 2010年09月14日 | 2020年08月28日 | AA+(維持) |
| 第20回社債* | 200 | 2010年11月22日 | 2015年09月18日 | AA+(維持) |
| 第21回社債* | 100 | 2010年11月22日 | 2017年09月20日 | AA+(維持) |
| 第22回社債* | 250 | 2010年11月22日 | 2020年09月18日 | AA+(維持) |
| 第23回社債* | 250 | 2011年01月21日 | 2015年12月18日 | AA+(維持) |
| 第24回社債* | 150 | 2011年01月21日 | 2017年12月20日 | AA+(維持) |
| 第25回社債* | 300 | 2011年01月21日 | 2020年12月18日 | AA+(維持) |
| 第27回社債* | 250 | 2011年05月31日 | 2016年03月18日 | AA+(維持) |
| 第28回社債* | 100 | 2011年05月31日 | 2018年03月20日 | AA+(維持) |
| 第29回社債* | 200 | 2011年05月31日 | 2021年03月19日 | AA+(維持) |
| 第31回社債* | 200 | 2011年09月27日 | 2016年09月20日 | AA+(維持) |
| 第32回社債* | 150 | 2011年09月27日 | 2018年09月20日 | AA+(維持) |
| 第33回社債* | 250 | 2011年09月27日 | 2021年09月17日 | AA+(維持) |
| 第35回社債* | 100 | 2011年11月25日 | 2016年09月20日 | AA+(維持) |
| 第36回社債* | 150 | 2011年11月25日 | 2021年09月17日 | AA+(維持) |
| 第37回社債* | 350 | 2012年02月28日 | 2016年02月26日 | AA+(維持) |
| 第38回社債* | 150 | 2012年02月28日 | 2019年02月28日 | AA+(維持) |
| 第39回社債 | 500 | 2012年02月28日 | 2021年12月20日 | AA+(維持) |
| 第40回社債 | 400 | 2012年05月23日 | 2016年03月18日 | AA+(維持) |
| 第41回社債 | 200 | 2012年05月23日 | 2019年03月20日 | AA+(維持) |
| 第42回社債 | 400 | 2012年05月23日 | 2022年03月18日 | AA+(維持) |
| 第43回社債 | 300 | 2012年09月20日 | 2017年09月20日 | AA+(維持) |
| 第44回社債 | 150 | 2012年09月20日 | 2019年09月20日 | AA+(維持) |
| 第45回社債 | 350 | 2012年09月20日 | 2022年09月20日 | AA+(維持) |
| 第46回社債 | 600 | 2012年11月09日 | 2017年09月20日 | AA+(維持) |
| 第47回社債 | 500 | 2013年03月19日 | 2018年03月20日 | AA+(維持) |
| 第48回社債 | 200 | 2013年03月19日 | 2023年03月20日 | AA+(維持) |
| 第49回社債 | 700 | 2013年05月21日 | 2018年03月20日 | AA+(維持) |

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス本部 TEL. 03-3276-3511 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-3276-3438

格付投資情報センター 〒103-0027東京都中央区日本橋1-4-1 日本橋一丁目三井ビルディング <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html> をご覧ください。

| | | | | |
|----------|-----------------|-------------|-------------|---------|
| 第50回社債 | 150 | 2013年11月08日 | 2016年11月08日 | AA+(維持) |
| 第51回社債 | 250 | 2013年11月08日 | 2018年11月08日 | AA+(維持) |
| 第52回社債 | 150 | 2013年11月08日 | 2020年11月06日 | AA+(維持) |
| 第53回社債 | 300 | 2014年02月14日 | 2017年06月20日 | AA+(維持) |
| 第54回社債 | 200 | 2014年02月14日 | 2018年12月20日 | AA+(維持) |
| 第55回社債 | 100 | 2014年02月14日 | 2020年12月18日 | AA+(維持) |
| 第56回社債 | 100 | 2014年02月14日 | 2023年12月20日 | AA+(維持) |
| 第57回社債 | 1,000 | 2014年05月30日 | 2019年03月20日 | AA+(維持) |
| 第58回社債 | 250 | 2015年02月19日 | 2019年12月20日 | AA+(維持) |
| 第59回社債 | 100 | 2015年02月19日 | 2021年12月20日 | AA+(維持) |
| 第60回社債 | 100 | 2015年02月19日 | 2024年12月20日 | AA+(維持) |
| 第61回社債 | 600 | 2015年06月02日 | 2020年06月02日 | AA+(維持) |
| 名 称 | 発行総額 (百万米ドル) | 発行日 | 償還日 | 格 付 |
| 第1回米ドル社債 | 1,000 | 2013年09月10日 | 2018年09月10日 | AA+(維持) |
| 第2回米ドル社債 | 500 | 2014年08月05日 | 2019年08月05日 | AA+(維持) |
| 第3回米ドル社債 | 500 | 2014年11月05日 | 2019年11月05日 | AA+(維持) |

発行者：東日本高速道路

| | | | | |
|------------|---------------|----------------|-------------|---------|
| 名 称 | 格 付 | 格付の方向性 | | |
| 発行体格付 | AA+ (新規) | 安定的 | | |
| 名 称 | 発行総額 (億円) | 発行日 | 償還日 | 格 付 |
| 第18回社債* | 200 | 2012年08月28日 | 2017年09月20日 | AA+(維持) |
| 第19回社債* | 200 | 2012年12月04日 | 2017年12月20日 | AA+(維持) |
| 第20回社債* | 200 | 2013年01月31日 | 2017年12月20日 | AA+(維持) |
| 第21回社債* | 250 | 2013年06月04日 | 2018年06月20日 | AA+(維持) |
| 第22回社債* | 300 | 2013年07月30日 | 2018年06月20日 | AA+(維持) |
| 第23回社債* | 200 | 2013年09月20日 | 2018年09月20日 | AA+(維持) |
| 第24回社債 | 200 | 2013年12月04日 | 2018年12月20日 | AA+(維持) |
| 第25回社債 | 300 | 2014年03月11日 | 2019年03月20日 | AA+(維持) |
| 第26回社債 | 350 | 2014年05月19日 | 2019年06月20日 | AA+(維持) |
| 第27回社債 | 350 | 2014年07月29日 | 2019年06月20日 | AA+(維持) |
| 第28回社債 | 400 | 2014年11月18日 | 2019年12月20日 | AA+(維持) |
| 第29回社債 | 350 | 2015年02月03日 | 2020年03月19日 | AA+(維持) |
| 第30回社債 | 500 | 2015年05月21日 | 2020年06月19日 | AA+(維持) |
| 第31回社債 | 400 | 2015年07月30日 | 2020年06月19日 | AA+(維持) |
| 名 称 | 発行限度額 (億円) | 担保・保証 保証会社等 | 格 付 | |
| コマーシャルペーパー | 750 | 一般担保 | a-1+ (維持) | |

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス本部 TEL. 03-3276-3511 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-3276-3438

格付投資情報センター 〒103-0027東京都中央区日本橋1-4-1 日本橋一丁目三井ビルディング <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html> をご覧ください。

発行者：西日本高速道路

| 名称 | 格付 | | 格付の方向性 | |
|---------|--------------|-------------|-------------|---------|
| 発行体格付 | AA+ (新規) | | 安定的 | |
| 名称 | 発行総額 (億円) | 発行日 | 償還日 | 格付 |
| 第16回社債* | 200 | 2012年11月13日 | 2015年09月18日 | AA+(維持) |
| 第17回社債* | 150 | 2013年02月13日 | 2015年12月18日 | AA+(維持) |
| 第18回社債 | 250 | 2013年05月20日 | 2023年03月20日 | AA+(維持) |
| 第19回社債 | 250 | 2013年09月05日 | 2023年06月20日 | AA+(維持) |
| 第20回社債 | 250 | 2013年11月13日 | 2023年09月20日 | AA+(維持) |
| 第21回社債 | 250 | 2014年02月13日 | 2023年12月20日 | AA+(維持) |
| 第22回社債 | 250 | 2014年05月19日 | 2024年03月19日 | AA+(維持) |
| 第23回社債 | 250 | 2014年09月03日 | 2024年06月20日 | AA+(維持) |
| 第24回社債 | 250 | 2014年11月18日 | 2024年09月20日 | AA+(維持) |
| 第25回社債 | 250 | 2015年02月10日 | 2024年12月20日 | AA+(維持) |
| 第26回社債 | 250 | 2015年05月21日 | 2025年05月21日 | AA+(維持) |

発行者：首都高速道路

| 名称 | 格付 | | 格付の方向性 | |
|---------|--------------|-------------|-------------|---------|
| 発行体格付 | AA+ (新規) | | 安定的 | |
| 名称 | 発行総額 (億円) | 発行日 | 償還日 | 格付 |
| 第6回社債* | 200 | 2010年10月14日 | 2015年09月24日 | AA+(維持) |
| 第7回社債* | 200 | 2011年02月28日 | 2015年12月18日 | AA+(維持) |
| 第8回社債* | 200 | 2011年10月13日 | 2016年09月20日 | AA+(維持) |
| 第9回社債* | 200 | 2012年02月23日 | 2016年12月20日 | AA+(維持) |
| 第10回社債* | 300 | 2012年10月12日 | 2017年09月20日 | AA+(維持) |
| 第11回社債* | 350 | 2013年02月27日 | 2017年12月20日 | AA+(維持) |
| 第12回社債* | 300 | 2014年03月07日 | 2018年12月20日 | AA+(維持) |
| 第13回社債 | 300 | 2014年10月16日 | 2019年09月20日 | AA+(維持) |
| 第14回社債 | 400 | 2015年02月24日 | 2019年12月20日 | AA+(維持) |

発行者：阪神高速道路

| 名称 | 格付 | | 格付の方向性 | |
|---------|--------------|-------------|-------------|---------|
| 発行体格付 | AA+ (新規) | | 安定的 | |
| 名称 | 発行総額 (億円) | 発行日 | 償還日 | 格付 |
| 第5回社債* | 100 | 2010年10月29日 | 2015年09月24日 | AA+(維持) |
| 第6回社債* | 150 | 2011年02月14日 | 2015年12月18日 | AA+(維持) |
| 第7回社債* | 150 | 2012年02月23日 | 2016年12月20日 | AA+(維持) |
| 第8回社債* | 100 | 2012年10月12日 | 2017年09月20日 | AA+(維持) |
| 第9回社債* | 250 | 2013年02月25日 | 2017年12月20日 | AA+(維持) |
| 第10回社債* | 100 | 2013年10月11日 | 2018年09月20日 | AA+(維持) |
| 第11回社債 | 150 | 2014年02月27日 | 2018年12月20日 | AA+(維持) |
| 第12回社債 | 250 | 2015年02月12日 | 2018年12月20日 | AA+(維持) |

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス本部 TEL. 03-3276-3511 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-3276-3438

格付投資情報センター 〒103-0027東京都中央区日本橋1-4-1 日本橋一丁目三井ビルディング <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html> をご覧ください。

- (注1) いずれの社債（コマーシャルペーパーは除く）も日本高速道路保有・債務返済機構による重畳的債務引受条項付き。
- (注2) 高速道路株式会社法の定めるところにより、高速道路会社の社債権者は、同社の資産について他の債権者に先立って自己の債権の弁済を受ける権利を持つ（ただし、民法で規定された一般の先取特権は除く）
- (注3) 中日本高速道路の米ドル社債のOFFERING CIRCULARの「TERMS AND CONDITIONS OF THE BONDS」では当該社債のSTATUSは「unsecured obligations」となっている。
- (注4) *が付された社債は日本高速道路保有・債務返済機構が重畳的債務引受を実施している。機構は発行者である各高速道路会社と連帯して債務を負担するとともに、債務履行に関する主たる取り扱いを行う。

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス本部 TEL. 03-3276-3511 E-mail. infodept@r-i.co.jp
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-3276-3438

株式会社格付投資情報センター 〒103-0027東京都中央区日本橋1-4-1 日本橋一丁目三井ビルディング <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html> をご覧ください。

信用格付に関わる事項

| | |
|----------------------------|--|
| 信用格付業者 登録番号 | 株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。 |
| 主任格付アナリスト | 守屋 敦 |
| 信用格付の付与について 代表して責任を有する者 | 神林 尚 |

| | |
|---|--|
| 信用格付を付与した日 | 2015年8月6日 |
| 主要な格付方法 | 政府系機関等の格付の考え方 [2013. 11. 11] |
| 上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。 http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/methodology/index.html | |
| 評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 http://www.r-i.co.jp/jpn/ratingpolicy/index.html | |
| 格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。 http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/definition/index.html | |
| 格付関係者 | 日本高速道路保有・債務返済機構、中日本高速道路、東日本高速道路、西日本高速道路、首都高速道路、阪神高速道路 |
| 注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。 | |
| 利用した主要な情報 品質確保のための措置 | 決算書類、開示情報 公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。 |
| 情報提供者 | 格付関係者 |
| 信用格付の前提、意義及び限界 | |
| R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。 | |
| R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を保留したり、取り下げたりすることがあります。 | |
| 利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。 | |

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス本部 TEL. 03-3276-3511 E-mail. infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-3276-3438

株式会社格付投資情報センター 〒103-0027東京都中央区日本橋1-4-1 日本橋一丁目三井ビルディング <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html> をご覧下さい。